

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL ISOVALERATE

加工された日付: 12.12.2022

製品コード: 246300WW

ページ 1 の 9

1 化学品及び会社情報

製品識別名

NATURAL ETHYL ISOVALERATE

物質名称: NATURAL ETHYL ISOVALERATE

CAS番号: 108-64-5

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

食品および飼料の香料料用に限る

安全データシート作成者の詳細

会社名称: Axxence Aromatic GmbH

街路名: Tackenweide 28

住所: D-46446 Emmerich am Rhein

電話番号: + 49 2822 68561 0

F A X 番号: + 49 2822 68561 39

電子メール: info@axxence.com

担当者: Safety Team

電話番号: + 49 2822 68561 0

電子メール: safety-documentation@axxence.com

インターネット: www.axxence.de

担当部門: Safety Management

警察署・消防署への非常通話番号: +49 2822 68561 99

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

引火性液体: 引火性液体 3

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激性2

水生環境有害性: 水生環境有害性 短期2

ラベル要素

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

注意喚起語: 警告

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H226 引火性液体及び蒸気。

H315 皮膚刺激。

H401 水生生物に毒性。

危険の予防

P210 熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠けること。禁煙。

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を接地しアースをとること。

P241 防爆型の電気機器 / 換気装置 / 照明機器 機器を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

P264 取扱い後は手よく洗うこと。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL ISOVALERATE

加工された日付: 12.12.2022

製品コード: 246300WW

ページ 2 の 9

P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋 / 防護衣 / 保護眼鏡 / 保護面 / 防音保護具 / を着用すること。
P302+P352	皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
P303+P361+P353	皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。
P332+P317	皮膚刺激が生じた場合：医師の診断を受けること。
P362+P364	汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P370+P378	火災の場合：消火するために消火用散剤 / 泡 / 二酸化炭素 (CO2) を使用すること。
P403+P235	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P501	内容物 / 容器を有機廃棄物に廃棄すること。

他の危険有害性

情報は何かもない。

3 組成及び成分情報

化学物質

合計化学式:	C7 H14 O2
分子量:	130,19 g/モル

関連成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10))	
108-64-5	NATURAL ETHYL ISOVALERATE	100 %
	Flam. Liq. 3, Skin Irrit. 2, Aquatic Acute 2; H226 H315 H401	

4 応急措置

必要な応急手当の記述吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。皮膚刺激が生じた場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

目に付着した後に

眼に触れたときは、瞼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

葛下後

直ちに口をすすぎ、で1杯の水を飲む。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何かもない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

消火剤適切な消火剤

二酸化炭素 (CO2)、泡、消火用散剤。

使ってはならない消火剤

水のジェット噴霧

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL ISOVALERATE

加工された日付: 12.12.2022

製品コード: 246300WW

ページ 3 の 9

物質または混合物特有の危険有害性

発火性の。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置**人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置****全般的な注意事項**

すべての発火源を除去すること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。爆発する危険性あり。

封じ込めおよび浄化方法と機材**浄化にあたって**

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

その他参考となる事項

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意**安全な取扱のための予防措置****安全取扱い注意事項**

特別な予防措置は必要ではない。

火災および爆発防護に関するアドバイス

発火源から遠ざけておくこと - 禁煙。静電気対策を講じること。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

一般的な産業衛生に関する注意事項

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

配合禁忌等、安全な保管条件**倉庫と容器の需要**

容器は、密閉した状態を保つこと。容器は、涼しく換気のよい場所で保管すること。熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠けること。禁煙。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL ISOVALERATE

加工された日付: 12.12.2022

製品コード: 246300WW

ページ 4 の 9

共同貯蔵に関する注意事項

(以下のもの)と一緒に貯蔵してはならない: 酸化剤。自然発火性又は自己発熱性物質。

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

曝露防止



保護・衛生対策

眼/顔面用の保護具

保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

防護衣料の使用。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	液体の
色:	
融点/融解範囲:	-99 °C
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:	135 °C
引火性:	非該当
	非該当
爆発下限:	確定されていない
爆発上限:	確定されていない
引火点:	27 °C
発火点:	420 °C
分解温度:	確定されていない
pH値:	確定されていない
水溶性:	2 g/l
(で 20 °C)	
溶媒に対する溶解性	
確定されていない	
n-オクタノール/水分配係数:	2,47
蒸気圧:	10,4 hPa
(で 20 °C)	
蒸気圧:	47,5 hPa
(で 50 °C)	
密度 (で 25 °C):	0,86 g/cm

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL ISOVALERATE

加工された日付: 12.12.2022

製品コード: 246300WW

ページ 5 の 9

相対蒸気密度:
(で 20 °C) 4,5

その他の情報

物理化学的危険性クラスに関する情報

爆発特性

しない 爆発の危険がある に従って EU A.14

酸化特性

その製品は、(で) ない: 助燃性。

その他の安全性特性

蒸発速度:

確定されていない

固形分濃度:

確定されていない

10 安定性及び反応性

反応性

発火性の。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

熱源から遠ざけておくこと (例えば、高温の表面、火花、開放火災)。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
108-64-5	NATURAL ETHYL ISOVALERATE				
	経口の	LD50(50%致死量) >5000 mg/kg	ネズミ	REACH registration	OECD 423
	皮膚の	LD50(50%致死量) >2000 mg/kg	ラット	REACH registration	OECD 402

刺激性及び腐食性

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

感作性影響

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL ISOVALERATE

加工された日付: 12.12.2022

製品コード: 246300WW

ページ 6 の 9

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

その他の危険有害性に関する情報

内分泌かく乱特性

情報は何もない。

詳しい情報

この物質について、欧州議会・理事会規則No. 1272 (2008) にいう、危険物としての等級分類に該当する。

12 環境影響情報

毒性

その製品は、(で) ない: 生態毒性。

CAS番号	化学名				
	水生有毒	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典
108-64-5	NATURAL ETHYL ISOVALERATE				
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 8,45 mg/l	96 h	ゼブラフィッシュ (Danio rerio)	REACH Registration
	藻類毒性	ErC50 124 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	REACH Registration
	藻類毒性	NOEC 40 mg/l	3 d	Pseudokirchneriella subcapitata	REACH Registration

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

CAS番号	化学名				
	方法	価値	d	源泉、出典	
	評価				
108-64-5	NATURAL ETHYL ISOVALERATE				
	OECD 301D	65%	28	REAH Registration	
	Readily biodegradable				

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール / 水分分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
108-64-5	NATURAL ETHYL ISOVALERATE	2,47

土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

内分泌かく乱特性

この物質は、非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有していない。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL ISOVALERATE

加工された日付: 12.12.2022

製品コード: 246300WW

ページ 7 の 9

その他の有害な影響

情報は何もない。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)UN番号またはID番号:

UN 3272

正式の国連輸送名:

ESTERS, N.O.S.

輸送における危険有害性クラス:

3

包装等級 (P G):

III

危険物ラベル:

3



特別な設備:

223, 274

量制限:

5 L

微量:

E1

EmS:

F-E, S-D

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)UN番号またはID番号:

UN 3272

正式の国連輸送名:

ESTERS, N.O.S.

輸送における危険有害性クラス:

3

包装等級 (P G):

III

危険物ラベル:

3



特別な設備:

A3

量制限-乗客:

10 L

Passenger LQ:

Y344

微量:

E1

IATA梱包方指示-乗客:

355

IATA最大数量-乗客:

60 L

IATA梱包指示 (貨物機):

366

IATA最大数量 (貨物機):

220 L

環境危険有害性

環境に有害である:

いいえ

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL ISOVALERATE

加工された日付: 12.12.2022

製品コード: 246300WW

ページ 8 の 9

使用者のための特別な予防措置

警告: 引火性液体。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

国内規定情報

従業員制限:

若年層への従業員制限に注意する。

16 その他の情報

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL ISOVALERATE

加工された日付: 12.12.2022

製品コード: 246300WW

ページ 9 の 9

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
 (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
 IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
 IATA: International Air Transport Association
 GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals
 EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
 ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
 CAS: Chemical Abstracts Service
 LC50: Lethal concentration, 50%
 LD50: Lethal dose, 50%
 CLP: Classification, labelling and Packaging
 REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals
 GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals
 UN: United Nations
 DNEL: Derived No Effect Level
 DMEL: Derived Minimal Effect Level
 PNEC: Predicted No Effect Concentration
 ATE: Acute toxicity estimate
 LL50: Lethal loading, 50%
 EL50: Effect loading, 50%
 EC50: Effective Concentration 50%
 ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate
 NOEC: No Observed Effect Concentration
 BCF: Bio-concentration factor
 PBT: persistent, bioaccumulative, toxic
 vPvB: very persistent, very bioaccumulative
 RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail
 ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland
 Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies
 de navigation intérieures)
 EmS: Emergency Schedules
 MFAG: Medical First Aid Guide
 ICAO: International Civil Aviation Organization
 MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships
 IBC: Intermediate Bulk Container
 VOC: Volatile Organic Compounds
 SVHC: Substance of Very High Concern
 略語および頭字語については、<http://abbrev.esdscom.eu> の表を参照
 略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイダンスの第20章(用語と略語の表)を参
 照すること。